

## 平成 23 年度 第 11 回 常任理事会 議事録

と き:平成 24 年 1 月 28 日(土)9 時 30 分

ところ:北海道立総合体育センター小研修室

出席者:紺屋、渋谷、阿部、大江、須田、碓井、黒田  
杉木、酒出、櫻庭、志手、春間、浅野

### 1 開 会

### 2 理事長あいさつ

- ・協会創立 80 周年式典及び祝賀会の無事終了に感謝。
- ・12 月 25 日から大阪で行われたJOCジュニアオリンピックカップに出場した北海道選抜男女チームは惜しくもベスト8、大健闘した。

### 3 協議事項

#### (1)平成 24 年度協会運営の基本方針について

- ・原案どおり決定。この基本方針に沿って各委員会は新年度事業計画を作成し、2 月 17 日までに原案を事務局へ提出する。

#### (2)組織検討委員会からの答申に対する対応について

- ・答申をもとに本常任理事会において新たな役員定数等について検討を進め、遅くとも 12 月理事会に提案し、その後の臨時評議員会における決定を経て平成 25 年度から適応できるよう努める。
- ・なお、答申いただいた内容は、現行の道協会規約に即しものであるが、公益財団法人日本バレーボール協会や一般社団法人長野県バレーボール協会では、評議員会及び理事会の役割に基づきそれぞれの定数を定めていることから、北海道協会においてもこれらを参考に評議員会及び理事会の役割等規約の見直しも含め検討を進めることとする。

#### (3)ワールドカップ 2011 女子札幌大会について

##### ①チケット販売実績について

- ・3 日間合計で 16,265 枚販売し、総額 93,651,000 円となった。

##### ②収支決算について

- ・販売手数料、運営委託料等収入総額は 53,783,560 円で、支出総額 40,404,711 円を引くと収支残額は 13,378,849 円となった。
- ・UHBと昨日、清算会議を行い、道協会に総額 8,076,475 円が配分された。この額は一般会計で受けることとする。

##### ③実行委員会について

- ・決算報告をもって解散する。

#### (4)道協会功労者表彰について

- ・ソフト連から推薦のあった会長の久田恭弘様を道協会表彰規程に基づき表彰することを決定する。このことを表彰規程に基づき 3 月理事会で報告する。

・表彰は3月25日に行われるソフト連盟創立20周年記念式典において行う。

(5) 東日本大震災義援金について

・道協会に寄せられた義援金は、全道中体連、国体6・マスターズ道予選の2大会で38,453円、11地区協会から85,000円、3加盟団体から60,000円、合計183,453円となった。

・この額に道協会分116,547円を合わせて総額300,000円とし、岩手県・宮城県・福島県の3バレーボール協会に各々100,000円を送金する。

(6) 特別会計3基金の規程案について

・基金の目的別に規程を設けることとし次の3基金規程の原案を決定する。

①北海道バレーボール協会財政調整基金規程(案)

②北海道バレーボール協会特別事業等基金規程(案)

③北海道バレーボール協会強化・育成基金規程(案)

(7) 北海道バレーボール協会競技者及び役員倫理規定案について

・北海道協会として倫理規定を新たに設けることとし、原案を決定する。

(8) 公認審判員規程案について

・公認審判員規程の見直しを進めてきたが、その原案を決定する。

・北海道公認コーチ規程についても原案を作成中であり、次回常任理事会においてその内容を審議する。

(9) その他

・道協会ホームページのリニューアル・「バナー広告」による収入確保・各地区協会大会情報の掲載、及びMRSの利活用策としてメール機能による協会資料の送信について可能なものから実施していく。

#### 4 報告事項

(1) 日協関係

・第3回全国ブロック理事長会議(12/25・大阪市中央体育館)報告

※「バレーボール保険」の中止について、及び若年層(小学生・中学生)競技人口拡大プロジェクト(案)「JVA・ジュニア・ゴールド・プラン」の概要について報告される。

(2) 各委員会等

① 総務委員会

・「故松平康隆名誉顧問お別れ会」が3月9日(金)14時から東京・青山葬儀所で行われる。

・財団法人北海道障害者スポーツ振興協議会評議員に阿部副理事長を継続して推薦。

・道新グループ新年交礼会(1/4)に近藤会長が出席。

・道体協新年交礼会(1/4)に近藤会長が出席。

・1月19日に正副理事長会議を開催。

② 競技委員会

・2012年度の「天皇杯・皇后杯北海道ブロックラウンド」を札幌で行う事が決定したが、コートが3面確保出来る体育館が他競技団体とバッティングしているため会場がまだ確保出来ていない。

なお、男女別日程で2日間に分けて良いのであれば東区体育館で開催が出来る。どうしても1日で行うことになれば札幌大学の体育館は確保出来ている(9/15、16)が、バナー等は貼れない。

・日本ビーチバレー連盟から北海道連盟内に組織を作るよう打診があった。

・2013年度の「全日本クラブカップ男子選手権大会開催地」については、函館、札幌、江別、帯広協会に打診している。

・競技日程に私学大会は1回しか無いが、実際には何回行われるのかを確認する。

・9人制活性化担当から本年度の調査結果が報告された。

※今後の課題としては、高校・大学の中心に認知度のアップなどの「底辺の拡大」、大会参加経費の見直しなど「経費節減」。

### ③審判委員会

・小樽地区協会の審判委員長は明井先生に変更となった。

・次年度に向けて、伝達講習会、全道大会派遣審判員割当、地区講習会等についての取扱いについて検討を進めている。

※地区理事長及び審判委員長に対し、審判委員会事業内容改正(案)に対する意見照会を実施中。

・12/22 北翔大学とレッドディアークレッジ(カナダ)交流戦 審判員:酒出・星野氏

#### <各種大会>

##### ・全国大会

12/14~18 天皇杯・皇后杯ファイナルラウンド(東京)	印藤氏(女子決勝主審)、村中氏(男子決勝副審)
12/24~25 Vプレミア男子(愛知)	村中氏
12/25~28 全国都道府県対抗中学(大阪)	坂本氏(女子準決勝副審)
1/5~ 9 全日本高校選手権(東京)	鈴木氏(女子決勝主審)
1/7~ 8 Vプレミア男子(大阪)	印藤氏
1/7~ 8 Vプレミア女子(愛知)	村中氏、明井氏
1/14~15 Vプレミア男子(大阪)	印藤氏
1/19~21 全日本総合女子9人制(京都)	大西氏(決勝主審)、田中氏
1/20~22 Vプレミア男子(静岡)	印藤氏
1/20~22 Vプレミア男子(大阪)	村中氏
1/21~22 Vプレミア女子(兵庫)	明井氏
1/21~22 Vプチャレンジ男子(東京)	丸山氏

#### <各種講習会等>

##### ・全国

12/6~9 A級研修会(東京)	印藤氏(講師)、村中氏(講師)、笠羽氏、川崎氏、小瀧氏、佐藤真氏、正岡氏、高野氏
1/19~21 9人制A級研修会(京都)	嶋貫氏

##### ・道内

12/26~27 第3回研修会(芦別)	受講者 13名
1/7~ 8 第4回研修会(恵庭)	受講者 12名

### ④指導部

・北海道中学生バレーボールの普及対策懇談会実施状況について報告。

※新しいチームが出来てこない。中学校に部活が無いため小学校の経験者が他の種目に移っている。

合同チームの問題点等が報告された。

#### ⑤高体連

- ・全日本バレーボール高等学校選手権大会について、自費でも直接抽選をしたいというチームがあった。
- ・全国高校総体の組合せ抽選方法について、2013年度に向けて継続審議する。
- ・ウェア、シューズ、サポーターの公認制度について、別途資料が配布される。
- ・全日本ジュニアオールスタードリームマッチ東西対抗大阪大会に、北海道からはトイードケーシ卓君(とわの森)、榎本京祐君(藻岩)、加納茉未さん(札幌大谷)、小山綾菜さん(札幌山の手)、大盛 梢さん(札幌山の手)が参加。男子 OCEAN 監督として桜田先生(東海第四)、男子 STAR コーチとして太刀川先生(恵庭南)が参加。
- ・松野強化部長が退任し、桜田先生(東海大四)が新強化部長に就任。
- ・専門部表彰で全日本高校選抜選手の堤 智久君(札幌第一)及び監督の桜田先生(東海第四)が表彰された。

#### ⑥小連

- ・第 28 回北海道小学生バレーボール選抜優勝大会(1 月 7 日～9 日・北翔大学)  
男子 優勝:南幌WINGS 準優勝:札幌厚別北 第 3 位:帯広JJB、江別中央ガッツ  
女子 優勝:釧路青葉新川 準優勝:江別中央 第 3 位:八丁平、札幌厚別北

#### ⑦中体連

- ・JOCジュニアオリンピックカップ 第 25 回全国都道府県対抗中学バレーボール大会  
12 月 25 日～28 日(大阪市) ※北海道男子・女子ともベスト8
- ・公益財団法人日本中学校体育連盟バレーボール競技部第 3 回常任委員会  
11 月 26 日(東京都文京区第九中学校)

## 5 閉会

【次回常任理事会 2 月 26 日(日)9:30～／会場 北海きたえーる小研】